

着任のご挨拶

東北地方整備局
統括防災官 高松 昭浩



4月1日付けで統括防災官を拝命いたしました高松昭浩です。これまで道路に関する業務に長く携わって参りましたが、これからは各分野を跨いだ防災に関するマネジメントを行うこととなり、重責ではございますが皆様のご支援をいただきながら努めて参りたいと思いますので、よろしくお願いします。

また、東北地方防災エキスパートの皆様には、災害時のみならず平時から各事務（管理）所で実施する防災演習、合同点検、意見交換会等において技術的な助言やご指導を頂くなど、整備局と一体となった防災等の活動にご支援・ご協力を頂き、紙面をお借りして心から御礼申し上げます。

中でも、昨年7月から8月にかけての豪雨災害等においては、コロナ禍にもかかわらず、福島県を除く5県において延べ27名の防災エキスパートの皆様に現地の被災調査や点検、現場における技術指導などの支援を頂き、迅速かつ効果的な対応が出来たことは、とりもなおさず皆様の高い技術力と豊富な経験に基づいた適切なアドバイスの賜と考えております。

近年、気候変動の影響により自然災害が激甚化・頻発化し、日本各地で豪雨等による災害による甚大な被害が発生していることに加え、首都直下地震や南海トラフ巨大地震、さらには東北においても日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の発生が危惧されているところであり、これら大規模災害の発生により広域的・長期的な対応が必要となった場合には、防災エキスパートの皆様と連携した対応が必要不可欠と考えております。

そのため、今後とも平時における情報交換や合同点検などの取り組みを通じて日頃からの緊密な連携を図るとともに、いつ発生するか知れない災害に備えて整備局と防災エキスパートが一体となった一層の体制の充実を図ることが必要であると考えております。

防災グループも5年目の節目を迎える、これまで培った防災力を継承するとともに、迅速かつ効率的な災害対応を図るための防災DXの一層の推進や、被災自治体の要請に応えるためのTEC-FORCE及びリエゾンの体制・機能の拡充・強化に取り組んで参ります。

最後になりますが、今後の防災力の向上や地域の安全・安心を守るために、引き続き東北地方防災エキスパートの皆様と一緒に取り組んで参りたいと考えておりますのでご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

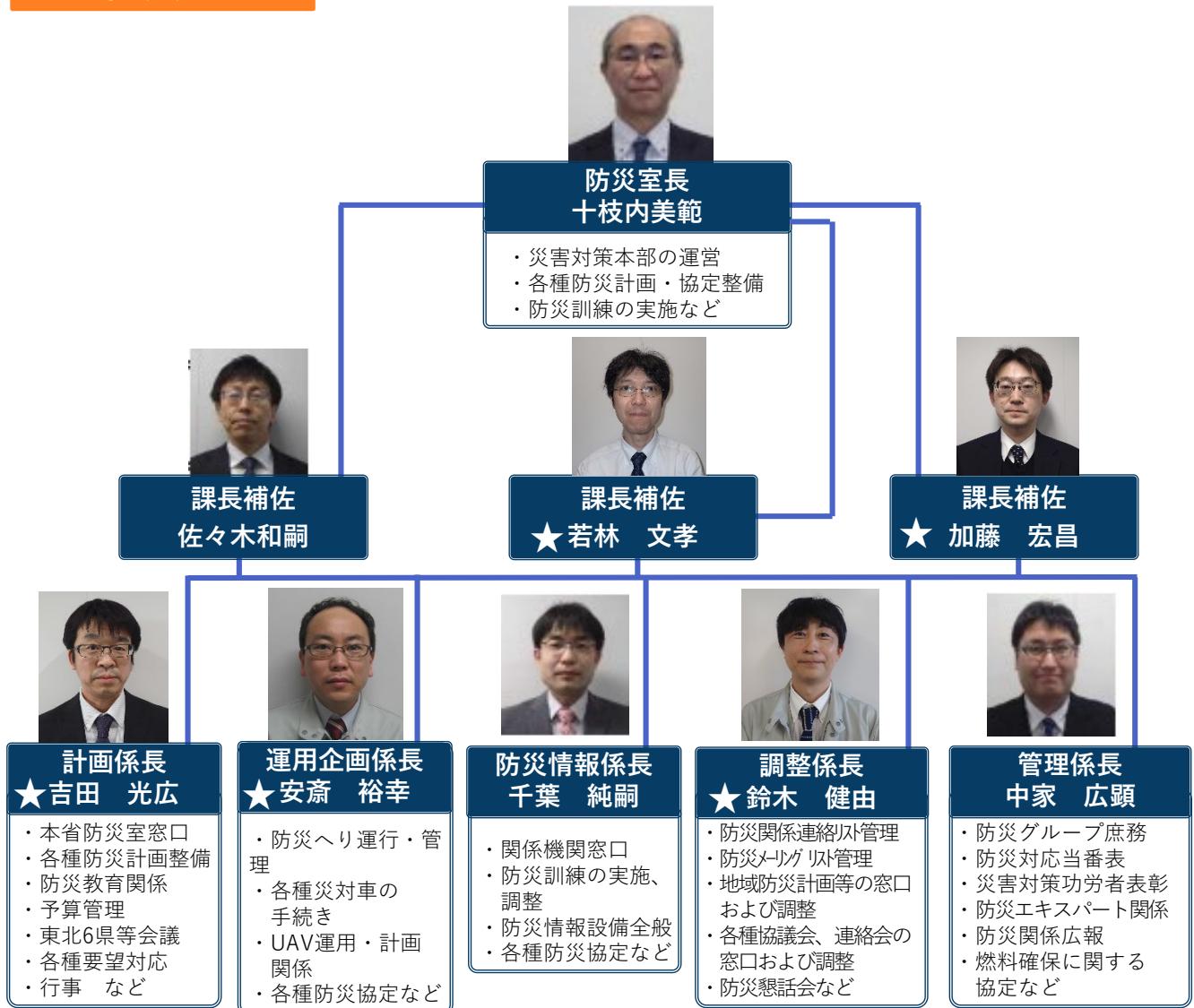
令和5年度 防災グループ業務体制について

4月期の人事異動に伴い防災グループが新体制になりました。今年度も引き続きよろしくお願いします。

★ 異動者



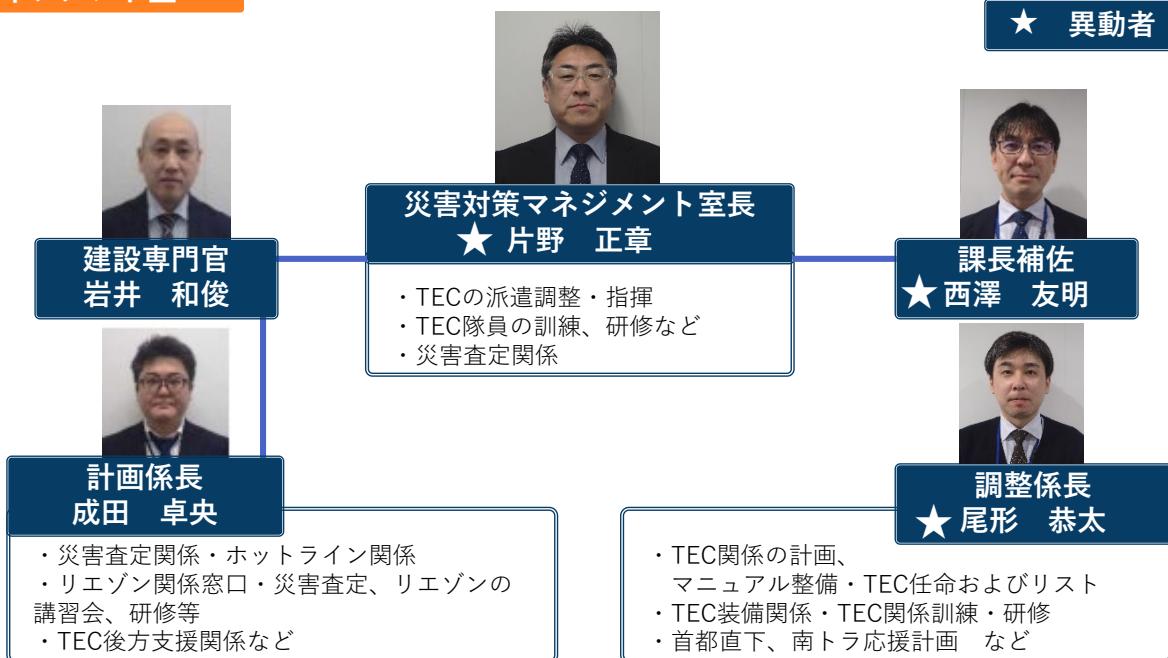
防災室



防災グループ業務体制

災害対策
マネジメント室

★ 異動者



本格的な出水期に備え防災体制を確認

～令和5年度 洪水対応演習を実施～

東北地方整備局 河川部水災害予報センター

1.はじめに

東北地方整備局では、令和5年5月12日（金）に本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しました。

近年、東北地方においても令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨、令和4年7～8月の大暴雨等、洪水が頻発化・激甚化しております。

本演習は毎年、関係機関と連携し、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう洪水時の河川・ダムの水位などの迅速且つ的確な情報伝達や被災時の災害復旧までの流れ等について実践的な演習を行い、洪水時の防災体制に万全を期するために実施しています。

2.実施内容

演習では、整備局と事務所間の被災状況等の情報伝達訓練（TV会議システムの活用含む）、県、市町村等の関係機関との情報提供・共有演習、堤防決壊等被災箇所の緊急復旧計画・工法検討などを実施しました。また、整備局及び各事務所において防災エキスパートの方々に参加していただき、被災箇所の緊急復旧に関する助言や本部等への報告内容・伝達方法などの対応について確認していただきました。

防災エキスパートの参加状況

県	人数
青森県内	3人
岩手県内	4人
宮城県内	4人
秋田県内	3人
山形県内	3人
福島県内	3人
計	20人

洪水対応演習

3. これからの出水期に向けて

演習・講評の際、防災エキスパートの方々から今後に向けての御意見、アドバイスをいただきました。

<青森河川国道事務所に参加した防災エキスパートからのアドバイス>

- 演習では漏水によるのり崩れが起きているため水防活動を行っているが、本番だったらのり崩れが起きているときに水防活動はできない。堤防から水位が1m未満の状態ではとても怖くてその場にいることができる状況ではない。実際洪水になったら怖い。とにかくそのことを頭に入れておいてほしい。
- 職員の皆さんには機会を見つけて自分なりの目的を持って何回でも現地を見て歩くようにしてほしい。そうしないといざ緊急時になってもどこがどこだかわからない。

<北上川下流河川事務所に参加した防災エキスパートからのアドバイス>

- 巡視班の報告内容に曖昧な部分があったと感じた。特に漏水の報告の場合は法尻か法尻以外で発生したかで対策工法が変わってくる。
- 被災箇所の重要水防箇所での位置づけが今回の演習では見えてこなかったので、災害発生時は重要水防調書を準備していただきたい。

<整備局に参加した防災エキスパートからのアドバイス>

- 破堤や越水等の緊急的な事態は、同時多発的に同じ河川で複数箇所で起こることがある。このような場合、緊急情報が滞りなく発信できるように、体制など再確認しておいていただきたい。
- もしシステムがダウンしたら、どのような方法で情報伝達、情報発信するのか。事前に想定し、日頃から対応できるように準備しておくべき。また、複数の人がシステムを使いこなせるようにしておくことが大切。



▲秋田河川国道の演習状況



▲北上川下流河川の演習状況



▲青森河川国道の演習状況



▲防災エキスパートからの講評（整備局）

防災エキスパートの支援活動状況について

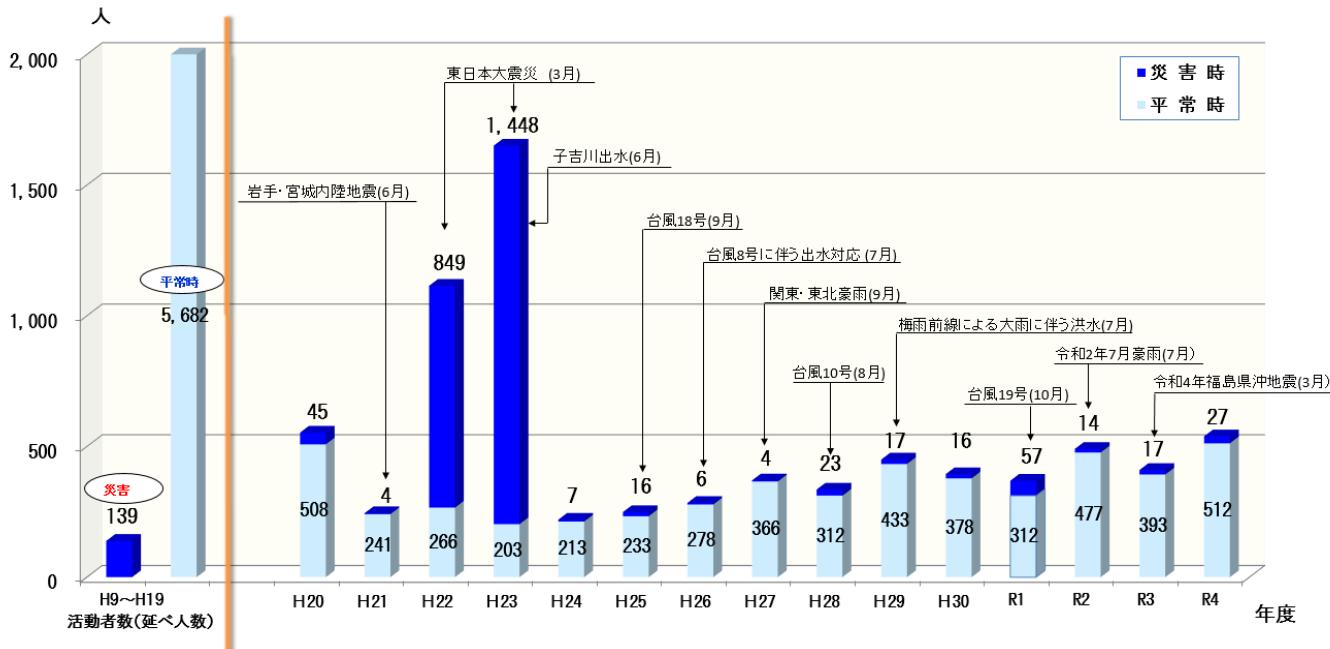
H9～R4年度まで

平成8年2月に制度化された防災エキスパートは、平成9年度から活動がスタートし、これまで（令和4年度末）、**延べ13,496人**の活動実績となっています。

災害時のみならず、平常時も積極的に活動の協力をいただいております。

防災エキスパート出動状況（人） ※平常時・災害時別（東日本大震災含む）

年 度	H9～H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
災 害 時	139	45	4	849	1,448	7	16	6	4	23	17	16	57	14	17	27
平 常 時	5,682	508	241	266	203	213	233	278	366	312	433	378	312	477	393	512
合 計	5,821	553	245	1,115	1,651	220	249	284	370	335	450	394	369	491	410	539



令和5年度活動状況

令和5年度もスタートし、洪水期前に行われる堤防徒步点検が各河川において行われ、多くの防災エキスパートの皆様が点検に随行して技術的アドバイスを行っております。

また、整備局の事務所との意見交換会もスタートしました。今後、順次開催が予定されておりますので、防災エキスパートの皆様には引き続きご協力をお願いします。

【防災エキスパートとの意見交換会の実施】



▲仙台河川国道（河川）意見交換会（R5.4.26）

参加人数：事務所 23人 防災EP 8人



▲福島河川国道（河川・道路）意見交換会（R5.5.25）

参加人数：事務所 35人 防災EP 28人



防災エキスパート事務局紹介

各支所の防災エキスパート事務局の担当者をご紹介させていただきます。

青森支所



調査役 松野

今年度から事務局を担当する松野です。よろしくお願ひいたします。



次長 一戸

事務局を担当し2年目になります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



係長 外崎

青森県内の防災エキスパートの皆様、今後ともご支援・ご指導をよろしくお願ひします。プライベートでは、一日も欠かすことなく、愛犬の通院に勤しみいつも癒やされています。

岩手支所



調査役 鈴木

防災エキスパート事務局を令和2年度から担当しています。皆様には日頃よりお世話になっております。今後ともよろしくお願ひいたします。

秋田支所



事務員 伊藤

秋田支所 防災エキスパートを担当しております、伊藤と申します。まだまだ日々勉強中ですが、微力ながら皆様のお役に立てるよう、頑張りたいと思っております。今後も防災エキスパート活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

仙台支所

支所長 本木
事務員 佐藤

宮城県内の防災エキスパート事務局を担当しております。
防災エキスパートの皆さまが活動しやすい環境を心がけて活動を補佐してまいりますのでよろしくお願ひいたします。

福島支所



調査役 佐藤

防災エキスパートを担当して3年目の佐藤浩治です。有事の際には、連絡と調整を行い防災エキスパートの方々が、スムーズに動けるよう心掛けたいと思います。よろしくお願ひ致します。



事務員 佐藤

防災エキスパートの事務を担当しております、佐藤綾子です。エキスパートの活動を縁の下から支えて参ります。よろしくお願ひ致します。

山形支所



支所長 山科

山形県内の防災エキスパート事務局を担当しております。
今後ともご支援・ご指導をよろしくお願ひします。

よろしくお願ひします!!

防災エキスパート事務局からのお願い

1

新年度になりました、ご変更事項はございませんか？

- 会社名
- ご住所
- メールアドレス
- 携帯番号

事務局からのメールが届いてない方は
ご登録をお願いいたしますm(_ _)m

*変更届で事務局へお知らせ下さい→

2

所属企業協定の代表者様 にご変更はございません か？

ご変更があった場合は、ご連絡く
ださい。

編集後記

今号の防災エキスパートだよりは、発刊
より60回の発行となりました。

平成16年5月に第一号が発刊され、

防災エキスパートの皆さまの多くの活躍の状況をお伝えして参りました。

今後も、皆さまの活動状況や情報共有を目的に整備局との連携を図り、情報を発信させていただきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願ひいたします。今回は、各支所の事務局の方をイラスト入りで紹介させていただきました。（支所にお越しの際は、ご本人と見比べて見てください☆）

事務局では皆さまのご活動がスムーズに行くように体制を整えておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



TDPEXとは、東北地方防災エキスパート英語表記のTohoku Disaster Prevention Expert の頭文字と、矢印は「東北(T)から現地(X地点)に急行(Express)する任務」をシンボル化したものです。

防災エキスパート事務局
(一般社団法人東北地域づくり協会 防災技術部)

TEL : 022-268-4711
FAX : 022-227-5244
E-mail : bousai-expt@kyokai.or.jp